

優秀賞

## タンポポのけんきゅう

～はな・わたげのとくちょう～ ～ぼくのまちのタンポポのぶんぷ～

千葉市立緑町小学校

第1学年 巢山 朱雀

### 1 研究の動機

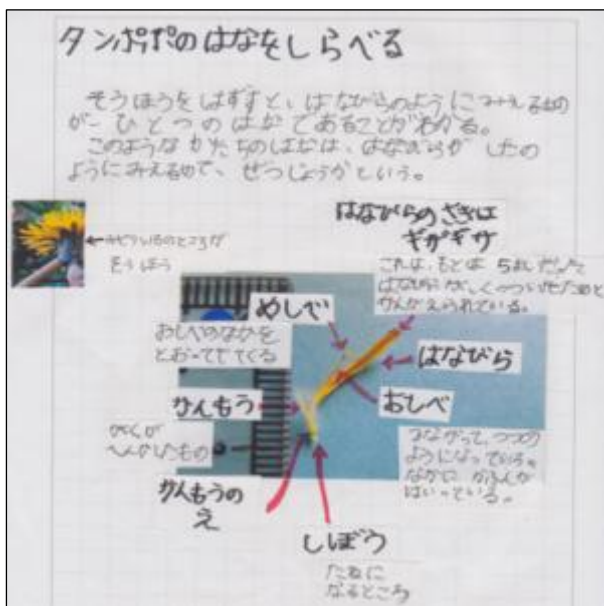
春の暖かい時期に咲くと思っていたタンポポが、冬の寒い時期に咲いているのを見て驚き、タンポポについて興味をもち、調べることにした。

### 2 研究の方法

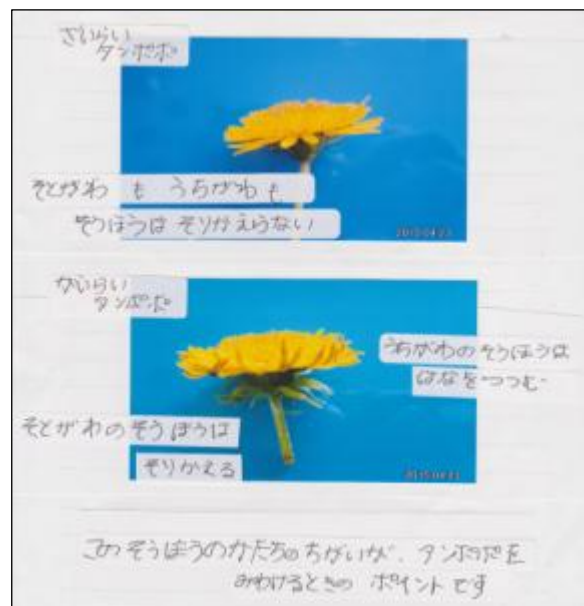
- (1) タンポポの花を分解しながら調べ、在来タンポポと外来タンポポを比較し、違いを調べる。
- (2) タンポポの一日の様子を観察し、花はいつ咲くのか、寝ることはあるかなどを調べる。
- (3) 自分の住む町のタンポポを調査し、タンポポの咲く場所、タンポポの種類を調べる。
- (4) タンポポの葉の形に違いはあるのか調べる。

### 3 研究の結果

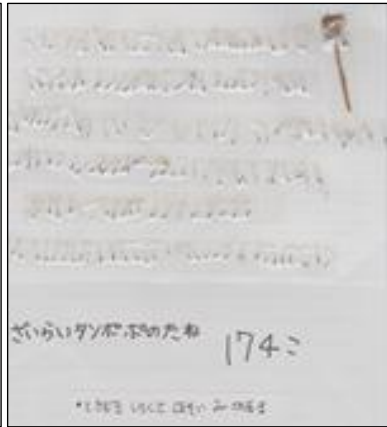
- (1) タンポポの花、綿毛を分解して調べてみたところ、花は外側のほうが早く開き、中心部分は開いてないものが多かった。綿毛の数は、「<sup>カタク</sup>花托」の数と同じであった。外来タンポポの種は大きさがそろっていて、在来タンポポは「<sup>しいな</sup>糞」という種のできない実があり、大きさが不ぞろいであった。在来タンポポは総苞は反り返らず、外来タンポポは総苞が反り返るとい違いがあった。



【タンポポの花びらを分解して調べた様子】



【在来タンポポと外来タンポポの花の比較】



	ざいらい タンポポ	がいらい タンポポ
糸の太さ	ほかのワサの かじんともい たねをつくる	かじんをつか わざにつま をつくる
はなの さくとき	4月～5月	1年間のあい だいつでも
はなの かざ	やく50こ ～100こ	やく150こ ～200こ
たねの かざ	はなのワサよ り、ちくたい	はなのワサど ほとんどおなじ
たねの とがた	ササにのって とぶ。あまり と行くへはとがた	ササにのって とぶ(まてとが た)ができる
めい でかた	なつ、こおる たぬいだば ちうみえる	きゅうみんじない

【在来タンポポ、外来タンポポの総苞や花、綿毛の数や花のつくりの比較】

(2) タンポポの一日の様子を観察した。晴れた日には、明るくなると花が開き始め、日が当たり気温が上がると、一気に開いた。薄暗くなると、花は閉じた。夜も閉じていた。



【タンポポの一日の様子を5:30～18:30まで30分または1時間おきに記録】

(3) 家の周りのタンポポを調査し、在来タンポポを赤いシール、外来タンポポを黄色シール、シロバナタンポポを白いシールで地図上に記録していった。その結果、外来タンポポが多く生えていたことがわかった。しかし、



【自分が住む町のタンポポの種類を調査】

